

松浦民報

2014年 4月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947

ブログ「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya/

日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。



日本共産党松浦市議会議員

安江ゆう子の市議会だより

2014年 3月市議会

日本共産党の安江ゆう子市議は3月市議会で、星鹿町の公営住宅建設問題や、学校給食のアレルギー問題、原子力避難計画問題などについて一般質問をしました。

星鹿町にも公営住宅の建設を

6月議会で方向性を示したいと市長が答弁

「星鹿町にも公営住宅の建設を」と市議員選挙で公約に掲げた安江ゆう子市議。市議選当選後の最初の3月市議会で、この問題を質問しました。

安江 星鹿地域を存続させるために公営住宅建設を要望される市民、住民がおられますが、市長はどう考えられますか。

市長 星鹿地域の公営住宅の整備につきましては、その地域の活力を生み出す、少子化ということにたいする対策というものがあるということについて、十分受け止め、認識しています。

安江 星鹿町に市有地はどれくらいありますか。その市

有地を活用した住宅建設は検討できないのでしょうか。

安江 住宅建設は国の補助が45%ぐらいありますが、星

福祉施設の原子力防災避難計画の策定を

松浦市には22の福祉施設があり、その定員は640人です。安江ゆう子市議は、福祉施設の原子力防災避難計画の策定状況について質問しました。

防災課長 現在、県で福祉施設の避難計画のマニュアルが作成されている。このマニュアルが作成され次第、市としても施設の方に避難計画策定の協力等をしていただきたいと思います。

安江 在宅の方で自力で避難困難な方（要援護者）は何人ぐらいですか。

福祉事務所長 23年3月末でいわれる要援護者といわれる高齢者は1470人、70歳



鹿地域で活用できる国の補助制度ってありますか。

「鹿地域で活用できる国の補助制度ってありますか。」とのおっしゃっていただきました。この声にぜひ応えてほしい。

都市計画課長 国庫補助として45%、残りの55%は起債ということに対応できるようになっています。

市長 地域のバランスを考えて、星鹿・御厨地域の振興というところの中で検討をすすめてまいります。6月議会では何らかの方向性をお示しできるんじゃないかと、これから鋭意取り組んでいきます。

安江 星鹿で漁業に携わっている30代の方が、「星鹿に住宅があれば働く場所からそう遠くない所に住めて、地域の文化も地域の力も後世にずっとつないでいけることがで

きる、星鹿地域の力をずっと伸ばしていきたい」とおっしゃっていただきました。この声にぜひ応えてほしい。

い」と変わりましたが、市の対応、対策は変わりましたか。

市長 この避難計画は不断に見直しを進めて、市民にさらなる安心を与えるものにしていかなくてはならないと考えています。原発の再稼働とは完全に切り離して、市の責務として実施するものであると、整理させていただきたい。

安江 福祉施設の避難計画もまだほとんど手がかからない状態、在宅の要援護者も後3000人ぐらいがまだ十分に把握できていなく、実効ある避難計画にはほど遠い中で、玄海原発の再稼働が目の前に言われていますが、やっぱり

原発の再稼働は、現在の国の審査の状況等を見ながら、現時点では大変厳しいという考え方に変わりはありません。

本年度も住宅のリフォームに対する補助が実施

好評だった住宅性能向上リフォーム支援事業。今年度も支援が行われます。申請受付期間は6月2日(月)

から12月26日(金)まで。事前の相談は、随時市役所・都市計画課で受け付けています。